

又村（またむら）あおい先生 プロフィール



昭和 48 年生まれ。

知的・発達障害のある人と家族や支援者を中心に構成される（一社）全国手をつなぐ育成会連合会の常務理事兼事務局長を拝命しています。

また、知的・発達障害のある人に関わる幅広い団体によって構成される

（公社）日本発達障害連盟の常務理事（発達障害連盟刊行の「発達障害白書」「JLニュース」編集長）のほか、厚生労働省障害児通所支援の在り方に関する検討会委員や内閣府の障害者差別解消法関係各種検討会委員なども拝命しています。障害者総合支援法、児童福祉法をはじめとする障害児者福祉制度全般や、障害者権利条約・障害者虐待防止法・障害者差別解消法などの権利擁護施策と、障害のある人の意思決定支援、成年後見制度の見直し、障害のある人の暮らしとお金、障害のある子ども（医療的ケアを必要とする子ども）への支援、障害者優先調達推進法を活用した工賃向上、障害児者支援を通じた地域づくりなどが主な活動分野です。

主な著書：

あたらしいほうりつの本（全国手をつなぐ育成会連合会）

あたらしいほうりつの本・改訂版（全国手をつなぐ育成会連合会）

※ ほか、共同著書多数

（以下は職歴ですので、ご参考まで）

職歴としては、平成 7 年に神奈川県平塚市役所採用。11 年度から 18 年度まで障害福祉課へ在籍しました。（当時の担当は、障害者福祉計画、支援費制度・自立支援法の施行担当、障害児支援全般）

19・20 年度は神奈川県庁（総合政策課）への出向を経て、企画政策課政策担当（特命担当）に所属していました。26 年度に内閣府（障害者施策担当・障害者制度改革担当室）へ出向し、27 年度から令和元年度まで福祉総務課地域福祉担当に所属。令和 2 年 4 月から一般社団法人 全国手をつなぐ育成会連合会の常務理事兼事務局長として着任しました。

職歴・活動歴

昭和 48 年生まれ

(活動歴)

平成 19 年～26 年 3 月

(福) 全日本手をつなぐ育成会機関誌・情報誌『手をつなぐ』編集委員

平成 20 年～25 年

早稲田大学文化構想学部招へい講師

平成 23 年～26 年 3 月

(福) 全日本手をつなぐ育成会 政策研究開発センター委員

平成 25 年～26 年 3 月

内閣府 障害者差別解消法地域協議会のあり方検討会委員

平成 27 年 4 月～令和 2 年 3 月

全国手をつなぐ育成会連合会政策センター委員

平成 27 年 7 月～令和 2 年 3 月

全国手をつなぐ育成会連合会機関誌「手をつなぐ」編集委員

平成 27 年 4 月～

(公社) 日本発達障害福祉連盟「J L ニュース」編集長

厚生労働科学研究費補助金研究「小児在宅医療の推進に関する研究」構成員

平成 27 年 12 月～

(公社) 日本発達障害福祉連盟「発達障害白書」編集委員

平成 28 年 5 月～

国立成育医療研究センター研修講師

平成 29 年 1 月～

内閣府障害者差別解消支援地域協議会の設置促進に関する検討会委員

令和 3 年 6 月～

厚生労働省障害児通所支援の在り方に関する検討会委員

令和 4 年 4 月現在の主な役職

(一社) 全国手をつなぐ育成会連合会 常務理事兼事務局長

(公社) 発達障害連盟 常務理事 (発達障害白書・J L ニュース編集長)

障害者差別の解消に向けた事例の収集・分析に係る調査研究検討会委員

厚生労働省障害児通所支援の在り方に関する検討会委員

(以下は職歴ですのでご参考として)

平成 7 年

成城大学法学部卒業、神奈川県平塚市役所へ入庁

平成 11 年

障害福祉課へ配属、障害者福祉計画、支援費制度・自立支援法の施行、障害児支援（療育相談）の企画庶務全般を担当

平成 19 年

神奈川県庁総合政策課へ出向、保健福祉部局の政策取りまとめを担当

平成 21 年

平塚市役所へ復帰、企画政策課へ配属、特命事項を担当

平成 26 年

内閣府（障害者施策担当参事官付け・障害者制度改革担当室）へ出向、障害者政策委員会事務局などを担当

平成 27 年

平塚市へ復帰、福祉総務課へ配属

あわせて、厚生労働科学研究費補助金研究「小児在宅医療の推進に関する研究」構成員、内閣府の障害者差別解消法アドバイザーへ就任

令和 2 年

一般社団法人 全国手をつなぐ育成会連合会 常務理事兼事務局長に着任